



**フクちゃん**

横山隆一  
(1958年)



1975年放送の『秘密戦隊ゴレンジャー』から2025年放送の『ナンバークワッド戦隊ゴジュウジャー』に至るまで、50年の間に49作品が制作された『スーパー戦隊』シリーズ。本展では、全作品の解説パネルを中心に、ヒーローの立像、実際に使用された小道具など100点以上を展示します。高知会場限定で『特捜戦隊デカレンジャー』デカブレイク役の吉田友一さんをお持ちの貴重な資料を初出展します。さらに、来場者には会場限定のオリジナルノベルティグッズを毎日数量限定で配布します。

また、『特撮文化を後世に伝えるパネル展』を同時開催。作品の製作過程で作られた特撮用ミニチュアなどの資料保存・継承を行うために設けられた『アニメ特撮アーカイブ機構（ATAC）』の活動を紹介いたします。

小さいお友達から大きいお友達まで、大好きだったあの戦隊に会いに来てください。

開催期間●2026年10月10日(土)～12月6日(日)

場 所●横山隆一記念まんが館  
時 間●10:00～17:00(まんが館の開館時間は9:00～18:00)

休 館 日●月曜日 ただし10月12日(月・祝)、11月23日(月・祝)は開館

観 覧 料●無料  
主 催●厚生労働省、高知県、よさこい高知文化祭2026 高知県実行委員会

共 催●公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館

## あなたに届け隊 出前講座

「まんが」のこと知りたくない？

に行ってきました！

まんが館では、今年度から、高知市が開催している「あなたに届け隊 出前講座」に参加しています。

これは市民の皆さんのもとに出向き、暮らしに役立つ情報や、市の取り組みなどについてお伝えし、皆さんのご意見を聞かせていただくことを目的とした講座です。

今回が初めての依頼となり、放課後児童クラブの児童の皆さんに「まんが」のことや、横山隆一のことについてお話をしました。

まず、お決まりの「まんが館にきた事ある人〜」という質問には「な〜い」という返事が返ってきて、非常に「…」な気持ちになりつつ「横山隆一さんフクちゃん知っちゃう？」「質問には「知ら〜ん」と言われ…とても話しいがある環境にきたなという思いになりました。

講座では、いつから「まんが」はあるのか、「まんが」っぽいものの名称について、「漫画とマンガとまんが」の違いについて、外国から来た「まんが」について、そして横山隆一について約50分にわたりお話ししました。

興味があるところは、それぞれ違い、興味がなさそうだった子が途中から真剣に聞き始める姿もあり驚かされました。できるだけ、小学生でもわかる言葉で説明をするように努め、質問を投げかけながら少しでも興味が沸くように講座を進めました。

少し難しい内容だったかなと思いつつ、最後には、代表の子どもたちからお礼の言葉を頂き、うれしい気持ちになりました。少しずつブラッシュアップしながら、より分かりやすい内容にしていきたいと思っています。

「まんが」のこと知りたくない？」の講座は、高知市広聴広報課へご依頼ください。たくさんの人に「まんが」のこと、横山隆一のことを知ってもらえたらと思います。

行事報告  
REPORT

## 出張体験授業に

行ってきました！

高知市立小学校の放課後児童クラブから依頼を頂き、7月23日(木)と8月18日(火)の2回に分けてポップアップカード作りの体験授業に行ってきました。

まんが館や横山隆一作品のこと、夏に開催していた企画展「特別展 永井秀幸とびだす！ふしぎな3Dアートの世界」の紹介を行い、「今日は、立体的にみえる3Dアートとは違う、飛び出す仕掛け付きのカードを作ってみよう！〜」と作り方を説明。小学校低学年の子どもたちが多かったため、難しくないかな？ 取り組んでくれるかな？ と不安もありましたが、絵を描いたり、切ったり、貼ったり、みんな熱心に取り組んでくれました。

簡単な仕掛けしか教えていないのに、「こーやってらもう1つ仕掛けできる？」と自分で工夫して凝った仕掛けを作ったり、背景までカラフルな色使いで描いたかわい作品を仕上げてくれたり、私たちが新たな発見や気づきをもたらえる良い時間にもなりました。

行事報告  
REPORT

2026夏休み

まんが体験イベント  
めざせ！まんが職人

まんが館では、夏休みの大人気イベントとなっている「めざせ！まんが職人」を、8月1日(土)〜8月8日(土)までの6日間、全12コースで開催しました。

去年の応募人数をこえる657名もの申し込みがあり、イベント開始前から皆さんの創作への意欲の高さを感じました。イベント期間中、受け入れをしていたインターンシップ生に準備を手伝ってもらいスタッフとして参加してもらいました。

インターンシップ生からは「最初は消極的で作品を作れるのか不安に思うような子も、話を聞き、寄り添ってあげるとスイッチが入ったかのように作品を作り始め、驚くような出来映えの作品を見せてくれました。携わることができて楽しかったです！」という言葉も頂きました。

また、体験のプログラムは一時間半なのですが、「結構時間があるな〜」と思っていたのに、あっという間だった！「時間が足りない〜」という声も多く、皆さん時間を忘れてしまっほど集中していました。

このイベントでは風鈴や万華鏡、動物園や水族館など6つのプログラムがあるのですが、同じ材料であつてもアイデアや工夫次第で全く違う作品が作り出され、講師の先生や私たち職員も、毎年子どもたちから驚きと新たな気づき、そして絵や作品を作る楽しさを教えてもらっています。

子どもたちからは、工夫したポイントを聞かせてもらったり、また作りた〜い！という嬉しい言葉も聞くことが出来ました。

小学生の無限の創作意欲と発想力を感じるアツい6日間となった体験イベントでしたが、この6日間だけでなく、今後この発想力やアイデアを様々な場面で活かしていってほしいと思います。



特別展

# 永井秀幸 とびだす! ふしぎな3Dアートの世界

期間●2026年7月18日(土)～8月30日(日)

場所●横山隆一記念まんが館企画展示室

7月18日(土)から始まった夏の企画展「特別展 永井秀幸 とびだす! ふしぎな3Dアートの世界」は、暑さにも負けず大盛況で会期を終了することが出来ました。

スケッチブックに鉛筆で描かれた平面のイラストは、ある角度からカメラでのぞき込むと…なんと立体的に見える! 初日からお子様連れやご家族など多くのお客様にご来場いただき、皆さんスマホやカメラを構えながら「飛び出してきた!」「なんで!?!」と大盛り上がり。子どもから大人まで、ふしぎな3Dアートの展示を楽しんでいました。



展示室



ワークショップの様子



今回の企画展では、し字作品58点、貫通アート作品8点、平面アート作品9点、大型作品4点、永井秀幸さんのアトリイ再現やメイキング映像など、計81点を展示しました。

さらに、今回の企画展のために特別に描き下ろしてくださった、五台山新展望台「ソラミアン」(2026年10月完成予定)の3Dアートも展示しました。作品名は「3Dアート×高知」。大型作品としても展示され、カラフルで可愛いイラストに足を止めてくださる方も多くいらっしゃいました。

また、会期初日は関連イベントとして、ワークショップ「3Dアートに挑戦!」を開催しました。午前と午後の全二回開催し、どちらも定員の20名いっぱいになりました。参加された方も子どもから年配の方まで様々でした。ワークショップは永井さん本人が3Dアートの描き方を教えてくださり、参加者はお手本を真似したり、オリジナルの3Dアートを描いてみました。実際に写真に撮って自分の絵が飛び出してきたのを確認すると、嬉しそうな声が聞こえました。

暑い中、多くの皆様にご来場いただき、横山隆一記念まんが館をより広く知っていただけた企画展になりました。



ワークショップ参加者の作品



描き下ろし作品「3Dアート×高知」

## 行事案内 INFORMATION

第22回まんがの日記念  
4コマまんが大賞作品展

4コマまんが創作の楽しさと高知からのまんが文化の発信を掲げ、高知市と横山隆一記念まんが館が全国から公募した「まんがの日記念・4コマまんが大賞」。

第22回目の今回も、全国から多数の力作が寄せられました。9月4日に募集を締め切り、10月下旬の結果発表に向け、現在審査が進んでいます。

12月には、応募作品の中から、入賞作品と一次審査通過作品などを展示する「第22回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展」を開催する予定です。4コマならではの時事ネタ、驚きの発想が描かれた作品、絵の美しさが際立つ作品など、個性豊かな作品をぜひご鑑賞ください。

期 間●2026年12月19日(土)～  
2027年1月24日(日)(予定)  
場 所●横山隆一記念まんが館企画展示室  
時 間●9:00～18:00  
休館日●月曜日(1月11日(月・祝)は開館)、年末年始(12月28日(月)～1月4日(月))  
観覧料●無料  
主 催●高知市 横山隆一記念まんが館  
主 管●公益財団法人高知市文化振興事業団

## 行事報告 REPORT

教員のための博物館の日

展示解説を実施しました

横山隆一記念まんが館では8月15日(土)に「教員のための博物館の日」を実施しました。

当日は常設展示の無料観覧と、11時から11時40分にかけて学芸員による常設展示の解説をおこないました。事前申し込み制でしたが、展示解説には4人の先生方が参加してくれました。これまで横山隆一をよく知らなかったというような先生方から大好評で、40分間の解説終了後もしばらく隆一やフクちゃんについての質問が続く盛況ぶりでした。今後の学校や授業でのまんが館の活用へのつながりを期待する一日になりました。



## まんが甲子園にまんさいブースが出展しました!

第35回全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)が、8月1日・2日に高知市文化プラザかるぽーとで開催されました。試合会場でもある第一、第二展示室では、個々の学校のブースの壁に気合の入ったイラストが描かれていて、とても見ごたえがあり、ペン見たちの士気も高まっていました。ステージではまんが家や編集者などのゲストを招いたトークショーも行われ、新たな刺激や参考にもなったのではないのでしょうか。

また、その中で第23回こうちまんがフェスティバル(まんさい)が、今年もブース出展しました。まんさいブースでは第23回の速報とブレまんさい展のチラシを配布し、ペン見や来場者にいち早く今年のまんさいの情報を伝えました。チラシでは今年のスペシャルゲストの情報が公開されたほか、9月10日から9月27日に行われる企画展「ブレまんさい展」についても掲載されています。企画展示で、「まんさい」の内容や、これまで寄せられた数々の作品を展示予定です。



まんさいブースの様子

行事案内  
INFORMATION

## 第10回 お城下文化の日

毎年恒例の「文化」をキーワードにしたイベント「第10回 お城下文化の日」が、11月8日(日)に開催されます。このイベントは高知市中心部の7つの文化施設(通称「お城下ネットワーク」)が連携・協力しながら実施するもので、まんが館も毎年参加しています。当日は常屋町商店街アーケードを会場に様々なイベントが行われる予定です。まんが館は高知漫画集団の山北三砂子さん、クメヒロオさんのお二人にご協力いただき、例年大人気の似顔絵コーナーで参加します。

また「お城下文化の日」の10回開催を記念して、当日は記念品の配布も予定しています。

イベントを通じて「まんが」や「文化」の魅力を皆様に発信・共有できればと思います。



昨年度の「お城下文化の日」、似顔絵コーナーの様子

行事案内  
INFORMATION『まんさいー  
こうちまんがフェスティバル2026』2026年  
10月31日(土)・  
11月1日(日)

開催日 ● 2026年10月31日(土)・11月1日(日)  
時 間 ● 10:00～16:00 ※オープニングセレモニーなど一部イベントを除く  
場 所 ● 高知市文化プラザかるぽーと  
参加料 ● 入場パスポート:各日550円  
※小学生未満無料 ※一部イベントでは別途入場料が必要となります。  
主 催 ● 高知市、こうちまんがフェスティバル実行委員会

四国最大級のまんがイベント「まんさいーこうちまんがフェスティバル2026」が今年も開催。今回で23回目となります。

1日目の「まんさい親善大使の部屋」では、まんさい親善大使の森久保祥太郎さん、そして、なんと、アニメ「鬼滅の刃」主人公、竈門炭治郎役をつとめた声優の花江夏樹さんがゲストとして出演! 2日目の親善大使の部屋には小野大輔さんが出演します。両日とも、親善大使が豪華ゲストと共に「まんさい」を盛り上げてくれます。親善大使の部屋のほかにも、「ブラマーズ」とコラボした生アテレコステージが開催されます。こちららなんと逢田梨香子さん、弘松芹香さん、林勇さん等々ゲスト声優が出演予定。

ステージイベントのほかにも、ライブドローイングやイラストの体験コーナー、昨年初登場してご好評いただいた子ども遊び広場など、「まんさい」には楽しいイベントが盛りだくさん。「みて」「かいて」「あそぶ」2日間をぜひお楽しみください。

さい。イベントの詳細情報については公式ホームページをチェック!



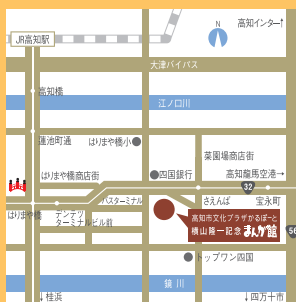
<https://mansai.org/index.html>

## 館のご案内

開館時間 9:00～18:00  
休 館 日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)  
年末年始(12月28日～1月4日)

常設展示観覧料  
一般510円  
団体(20名以上)400円・65歳以上250円・高校生以下無料  
身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は250円

お問い合わせ先  
〒781-9529 高知市九反田2-1  
高知市文化プラザかるぽーと内  
横山隆一記念まんが館  
TEL:088-883-5029  
FAX:088-883-5049  
URL:<https://www.kfca.jp/mangan/>  
E-mail:mangan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、高知市文化プラザかるぽーと3階の入口よりご入場ください。

## 新着図書(2026年5月～7月)

高知出身まんが家  
『きつと幸せの朝がくる』  
くさか里樹(作画)  
古川智映子(原作)

オススメピックアップ!  
『ホストと社畜』1～4巻  
河尻みつる

『おりする』上下巻  
今日マチ子

『全部救ってやる』1～7巻  
常喜寝太郎

『ファミレス行こ。』下巻  
和山やま

その他、続々入荷中!



昔好きだった10年以上前に連載終了したまんがが、電子版のセールにより再び注目された。そしてなんと掲載誌に読み切りが掲載されて、クリアファイルまで付録でついてくるということがあった。インターネットで少し前のまんがが注目されるのは『エリア51』や『連ちゃんパパ』のような先例があるしあまり珍しくもないこともかもしれないが、読み切りの掲載に付録と、ここまで出版社のフットワークが軽いとファンとしてうれしい。作品に「終わり」はないのかもしれないと感じ、少し安心した。(mk)